

公共建築工事標準仕様書 / 公共建築工事改修標準仕様書 対応

木材保護塗料塗り (WP)

1. 適用範囲

工事名:

工事場所:

施工業者:

塗装業者:

特約店名:

2. 材料

水性バトンプラス 各色 JASS 18 M-307 適合

3. 施工部位

外装木部

4. 工程

工程	種別		塗料その他		塗付け量 (kg/m ²)	乾燥時間 (23°C)	
	A種	B種	規格番号	製品名			
素地ごしらえ	○(注)1		新設時: 18.2.2 による、改修時: 7.2.2 による		—	—	
1	下塗り	○	○	JASS 18 M-307	水性バトンプラス 各色	0.06 (0.10)	12 時間 以上
2	上塗り (1回目)	○	○	JASS 18 M-307	水性バトンプラス 各色	0.06	12 時間 以上
3	上塗り (2回目)	○	—	JASS 18 M-307	水性バトンプラス 各色	0.04 (0.06)	—

(注) 1. 18.2.2 木部の素地ごしらえ、7.2.2 木部の下地調整の種別は、塗料その他の欄による。

2. JASS 18 M-307 は、日本建築学会材料規格である。

3. 改修時、既存塗膜が木材保護塗料塗り (WP) の塗り替えの場合は、()内塗布量を適用する。

4. 改修時、新規に塗装を行う場合は、7.2.2 木部の下地調整に代えて、7.3.2 木部の素地ごしらえを行う。

5. 注記

○本仕様は、公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)に基づいた仕様です。

○既存塗膜がある場合は、表 7.2.1 木部の下地調整の RA 種 (既存塗膜の全面除去) 等を適用して下さい。

○上記塗布量は公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)の木材保護塗料塗りの塗付け量です。

○乾燥・塗り重ね時間は、温度・湿度等の条件により異なります。5°C以下や多湿時の塗装は避けて下さい。

○使用したウエス等は自然発火の恐れがありますので、破棄するまで水に浸す等適切に処理して下さい。

○「水性バトンプラス #5001+透明」単独での使用は避けて下さい。顔料を配合していませんので、耐候性がありません。

○不燃処理されている木材には水性塗料は避けて下さい。

○製品詳細は、製品カタログや SDS 等を参照して下さい。

以上 大谷塗料株式会社